

平成27年度
北海道・東北ブロック青少年国際交流を考える集い
地域の若者が飛び立てる環境作り
～ 体験から始まる人材育成 ～

平成27年7月18日(土)～19日(日)

参加〆切:7月3日(金)

会場

アソベの森 いわき荘

(青森県弘前市大字百沢字寺沢28-29)

<http://www.iwakisou.or.jp/>

参加費 (懇親会費込、2食付)

9,800円 (コテージ泊、6～10人部屋)

13,000円 (本館和室、5人部屋)

14,500円 (本館和室、3人部屋)

16,000円 (本館和室、2人部屋)

7,000円 (日帰り参加、懇親会込)

500円 (講演会・報告会のみ参加)

インターネットなどで情報は容易に入手できるようになりましたが、人の意識を変える大きな要因である多様なロールモデルとの出会いや体験など、機会が十分にあるとは言えません。人との出会いによって人生の選択肢を広げていくために私たちはどのような取り組みができるか考える場とします。

基調講演は、県内でソーシャルビジネスの実践や研究に加え、学生を巻き込んで開発援助や復興支援ボランティアに努める青森中央学院大学のグエン・チ・ギア氏を招き、「社会参加を通じた地域の若者のグローバル社会への意識向上」をテーマに講演していただきます。

分科会では、大学生起業家による高校生のまちづくり活動、約30年にわたり県内で「ジュニア地球市民」育成に携わる団体の活動紹介、自己肯定感を高めるためのワークショップという3種類を準備しました。それぞれにおいて、今後の活動に役立つアイデアを交換していくことをねらいます。

講師紹介

基調講演 グエン・チ・ギア 氏

テーマ「社会参加を通じた地域の若者のグローバル社会への意識向上」

ベトナム貿易大学ホーチミン校から青森中央学院大学経営法学部卒業、東北大学大学院経済学研究科修了。経営学博士。専門はソーシャルビジネス。青森中央学院大学で研究、教育に携わりながら、留学生支援及びボランティア団体代表として学生と共にコミュニティ支援、国際開発支援を行う。

分科会①講師：久保田圭祐 氏

「高校生によるまちづくり活動から見た若者支援に必要なこと(仮)」

青森県生まれ。青森南高校卒、慶応義塾大学総合政策学部在学中。高校生が積極的に地域の人と関わっていく「一人称のまちづくり」を実施。多くの大人や組織を巻き込み、高校生の学びと実践の場を作っている。

分科会②講師：ジュニア・グローバル・トレーニングスクール 工藤 健 氏

「国際交流を通じた地球市民ジュニアの育成」

毎年8月、県内留学生とともに、青森県内で児童100人(県内児童、アメリカ、韓国、ロシア等)を対象に共同生活を通じた地球市民ジュニアの育成を行っている。

日 程

7月18日(土)	
12:30	国際交流事業関係者連絡会議
13:45	開会式
14:00	基調講演(講師:グエン・チ・ギア氏)
15:30	分科会(3コース) ・高校生によるまちづくり活動から見た若者支援に必要なこと ・国際交流を通じた地球市民ジュニア育成 ・「承認」から始まる若者育成ワークショップ
18:30	懇親会
7月19日(日)	
7:00	朝活(岩木山神社散策)
9:00	内閣府青年国際交流事業代表青年帰国報告、北海道・東北ブロック事後活動紹介
11:30	閉会式
12:00	地域理解研修(～17時頃)(↓)

地域理解研修(各コース定員20名程度)

コース①:白神山地コース

世界遺産白神山地を訪問し、その歴史と人々への恩恵、共生について理解を深めます。

コース②:津軽地区コース

弘前藩中心である弘前公園、森のイスキア、田舎館村の田んぼアート訪問をし、地域の魅力の再発見につなげます。

主催 内閣府

日本青年国際交流機構

(一財)青少年国際交流推進センター

青森県青年国際交流機構

後援(予定) 青森県 弘前市 東奥日報社

主管

青森県青年国際交流機構

(北海道・青森ブロック青少年の国際交流を考える集い実行委員会)

aomoriieyo2015@gmail.com

開催概要

地域の若者が飛び立てる環境作り ～ 体験から始まる人材育成 ～

インターネットの普及により情報が容易に入手できるようになったが、私たち、特に青少年層にとって大切な環境である、多様なキャリアを持った人材との出会いや進路などへの意識の変化に影響するような直接的な体験の機会は増加しているわけではない。さらに、都市部と以外での情報量の地域間格差も縮まっているとはいいがたい。

本大会では、グローバル化が進む社会において、私たちがより広い視野を持ち積極的に地域社会に貢献していくために、如何なる活動が必要か、そして次世代が社会貢献活動や新たな場に挑戦していくためにはどのような環境創りが求められているのかを考える。さらに、海外留学をする者が減少するなど青年層の内向き思考が言われる中で、地方の青少年が世界に挑戦できる環境を作るために、国際的な場を経験した私たちも、より視野と活動の幅を広げていくにはどのような取組が効果的かを意見交換し、多くの人々を巻き込んで各地域での活動していくことをねらう。

参加費

宿泊(全日程参加)9,800円 (懇親会費込、1泊2日コテージ泊、2食付)
(3歳～小学生以下 6,000円、日帰り参加4000円)
13,000円(本館和室、1泊2食付 5人部屋)
14,500円(本館和室、1泊2食付、3人部屋)
16,000円(本館和室、1泊2食付、2人部屋)
日帰り参加(懇親会費込) 7,000円 ※講演会・報告会のみ参加 500円

申込方法

参加申込書に氏名、住所、性別、連絡先(電話番号等)、参加人数、懇親会参加の有無、宿泊の有無を明記の上

7月3日までに、下記まで郵送、Email、FAXのいずれかでお申込み下さい。

【申し込み先】

- ①Emailにて aomoriyeo2015@gmail.com
- ②フォームで登録 <https://goo.gl/dE4Dmi>
- ③FAXにて (017) - 771 - 4988

【振込先】

ゆうちょ銀行 八四八支店 普通預金 口座番号普通 16593611
ゆうちょ銀行 記号18490 番号 16593611
口座名義 青森県青年国際交流機構 会長 木村 大輔

分科会紹介

分科会①「高校生のまちづくりから見た若者支援に必要なこと」

講師:NPO法人あおもり若者プロジェクト クリエイト
理事長 久保田圭祐 氏

高校生が主体となって積極的にまちづくりを実施しながら多くの大人や組織とともに学ぶ活動を紹介。高校生が大人に望んでいることを聞き、具体的な支援や方法について意見交換を行う。

分科会②「国際交流を通じた地球市民ジュニアの育成」

講師:ジュニア・グローバル・トレーニングスクール
顧問 工藤 健 氏

毎年8月、県内留学生とともに、青森県内で児童100人(日本、アメリカ、韓国、ロシア等)を対象に共同生活を通じた地球市民ジュニアの育成を行っている。児童と地元留学生との共同を通して、どのような取り組みが児童の可能性やグローバル社会に対する意識変化に効果的か議論する。

分科会③「承認」から始まる若者育成ワークショップ

講師:青森県青年国際交流機構 会長 木村 大輔 氏

若者がどんどん自己肯定感を高めて挑戦し続ける意識を持つには「認める」ことが大切である。実際に「承認」することを体験するワークショップを行い、若者育成の現場で実践できる技術を習得する。

地域理解研修

(各コース4,000円、昼食、入場料込)
日時:平成27年7月19日
12:00～17:00 (弘前駅解散)

コース①:白神山地コース

世界遺産白神山地を訪問し、その歴史と人々への恩恵、共生について理解を深めます。
会場～アクアグリーンビレッジ暗門(昼食)～暗門の滝～弘前駅
※雨天または道路閉鎖の場合、津軽地区コースと合流します。

コース②:津軽地区コース

弘前藩中心である弘前公園、森のイスキア(建物周辺散策)、田舎館村の田んぼアート訪問をし、地域の魅力の再発見につなげます。
会場～森のイスキア(周辺散策)～弘前市内(昼食)～田んぼアート～弘前駅